



11月新着図書案内



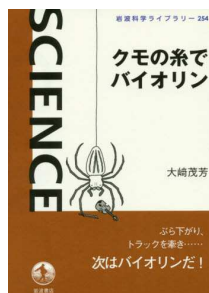
上旬版
富山中部高校図書館



ノーベル賞でつかむ現代科学

小山 慶太 著

ノーベル賞115年の歴史に沿い、素粒子、物質、生命、宇宙という知的好奇心を刺激してやまない4つのテーマにおいて、現代科学がどう発展してきたかをたどる。ニュートリノの質量、クローン技術等の最新の話も織り込んだ一冊。



クモの糸でバイオリン

大崎 茂芳 著

「クモの糸にぶら下がる」など数多の挑戦を経て、クモの糸でバイオリンの弦をつくることに。暗中模索、数年がかりで完成した弦が、世界的な反響を巻き起こす。果たしてどんな音色が響いたのか？たゆまぬ好奇心が生んだ成功物語のすべてをレポートする。



子供の貧困が日本を滅ぼす 社会的損失40兆円の衝撃

日本財団 子どもの貧困対策チーム 著

六人に一人いるとされる「子供の貧困」を放置すると年間約四〇兆円が失われ、国民一人ひとりの負担が増える！「かわいそう」では済まされない日本の最重要課題を、データ分析、当事者インタビュー、学術研究の紹介から国内外の先進的な取り組みまで、包括的に論じつくす。



富山県内の美術館も1館掲載されています。どこの美術館か気になる人は本書をチェック！

企画展がなくても楽しめる すごい美術館

藤田 令伊 著

所蔵品に、建築に、作家性に感動！一度は見たい名品のある美術館、建築や庭が見事な美術館、スペシャルな個性が際立つ美術館など、全国に1000以上ある美術館の中から、特別な“企画展”がなくても十分に楽しめる美術館60館を厳選紹介。



犯罪小説集

吉田 修一 著

人間の深奥に潜む、弱く、歪んだ心。どうしてもなく罪を犯してしまった人間と、それを取り巻く人々の業と哀しみを描ききった珠玉の5篇。2007年『悪人』、14年『怒り』につづく、犯罪によって炙り出される人間の真実が描かれた作品集。

図書館からのお知らせ

11月9日まで
秋の読書週間です。
暮らしのなかに
「読書」を取り込んで
みてはいかがでしょうか？